

▼アナエブリ皮下注 200mg ペン 〔注〕

- 【重要度】 【一般製剤名】 ガラダシマブ（遺伝子組換え） Garadacimab（Genetical Recombination） 【分類】 遺伝性血管性浮腫発作抑制剤・活性化第XII因子阻害剤〔ヒト抗活性化第XII因子モノクローナル抗体〕
- 【単位】 ▼200mg/ペン
- 【常用量】 初回400mg, 以降200mgを月に1回
- 【用法】 皮下投与〔腹部, 大腿部, 上腕部のいずれか（毎回変更）〕
- 【透析患者への投与方法】
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】
- 【特徴】
- 【主な副作用・毒性】
- 【安全性に関する情報】
- 【F】
- 【tmax】
- 【代謝】
- 【排泄】
- 【t1/2】
- 【蛋白結合率】
- 【Vd】
- 【MW】 約149,000
- 【透析性】
- 【O/W 係数】
- 【肝障害患者への投与方法】
- 【小児 CKD 患者における報告】
- 【妊婦・授乳婦への投薬】
- 【主な臨床報告】
- 【更新日】 20250319

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。